

2021年産米 インセンティブ買入制度 決定!



人口減少や新型コロナウイルス感染拡大の影響によりコメの需要が減少傾向にある中、当JAでは実需者と複数年契約を結び、市場ニーズに応じた「求められる米づくり」を基本に日本晴や特別栽培米コシヒカリの作付を推進し、生産者の所得向上を目指すと共に主食用米の作付を中心に水田の不作付地解消と有効活用を進めてきました。

このような中、実需者からの要望の多い「日本晴」の一大産地・特別栽培米の認証④から認証③へのランクアップを目指し、下記のとおり 2021 年産米のインセンティブ買入制度を決定しましたので、作付の拡大をお願いします。

1. 日本晴

目標面積 720ha

単位：1俵あたり

品種	栽培区分	
		特別・慣行栽培
日本晴		慣行コシヒカリ同額

加算金は、主食用米のみとし、効果的な防除及び獣害防止のため集落単位での団地的作付をお願いします。

2. 特別栽培（無化学肥料、節減対象農薬5割減）コシヒカリ

目標面積 220ha

単位：1俵あたり

品種	整粒・食味値	1等		左記以外	2等
		整粒判定 70%以上			
		食味値 85 以上	食味値 80 以上		
特別栽培コシヒカリ 認証③		14,000円 概算	13,000円 概算	慣行コシヒカリ比 認証③…500円加算 認証④…300円加算	

※特別栽培コシヒカリの青線米（15.6%以上）については、インセンティブ対象外になりますので、注意してください。